

2019年2月22日

NTT 東日本青森支店

「NTT東日本バドミントン教室」の開催について

NTT 東日本青森支店(支店長 井沢 厚)では、社会貢献活動の一環として、地域のスポーツ振興への貢献や青少年の健全育成を目的に、「NTT 東日本バドミントン教室」を開催いたします。

これは、国内の第一線で活躍する「NTT 東日本バドミントン部」の部員が、東日本地域において開催しているもので、青森県では 2000 年度から毎年度継続開催し、今回で 19 回目となり、毎回、大変好評をいただいております。

当日は、青森県内の小中学生・レディースクラブ員等、約 170 名のバドミントン愛好者が参加し、実技指導するほか模範試合等も行う予定です。

開催概要は以下のとおりです。

- 開催日時 2019年3月2日(土) 10:00~15:00(予定)
【スケジュール】
 - 10:00 開会式・記念撮影
 - 10:30 バドミントン教室(午前の部)開始
 - 12:00 昼食・休憩
 - 13:00 バドミントン教室(午後の部)開始
※模範試合及び TOKYO2020 応援プログラム「ラリー！ラリー！」あり
 - 14:30 閉会式
 - 15:00 終了
- 開催場所 スポカルイン黒石 メインアリーナ
(黒石市ぐみの木三丁目 65 番地 TEL0172-53-8111)
- 主催 NTT 東日本 青森支店
- 後援 青森県、青森県教育委員会、公益財団法人青森県体育協会、
黒石市、黒石市教育委員会、青森県バドミントン協会(順不同)

[参 考]

■NTT 東日本バドミントン部について

NTT 東日本バドミントン部は、1955 年(昭和 30 年)に「電電東京バドミントン部」として発足以来、50 年以上の歴史があり、厳しい練習を積み重ね数々の大会において好成績を残し、日本バドミントン界をリードする名門としての伝統を築き上げてきました。

1985 年(昭和 60 年)には、日本電信電話公社の民営化(日本電信電話株式会社)に伴い、チーム名を「NTT 東京」に変更、1999 年(平成 11 年)7 月には、NTT の再編成(東日本電信電話株式会社)に伴い、チーム名を「NTT 東日本」に変更し、現在に至っています。

日本リーグ(現 S/J リーグ)における過去の成績は、優勝 19 回(10 連覇含む)、準優勝 10 回。全日本実業団大会では、優勝 29 回(15 連覇含む)、準優勝 32 回の成績を収めています。(いずれも最多優勝回数)

◇2018 年度の主な成績

●2018 年日本ランキングサーキット大会(5/26～5/30)

女子シングルス	優勝	三谷 美菜津 選手
	準優勝	橋本 由衣 選手
男子ダブルス	優勝	古賀 輝 選手／齋藤 太一 選手
	準優勝	西川 裕次郎 選手／星野 翔平 選手
女子ダブルス	準優勝	尾崎 沙織 選手／川島 里羅 選手

●第 68 回全日本実業団バドミントン選手権大会(6/13～6/17)

【チーム成績】

男子	ベスト 4
女子	ベスト 8

●第 61 回全日本社会人バドミントン選手権大会(8/31～9/5)

男子シングルス	ベスト 8	小本 大佑 選手
女子シングルス	ベスト 8	橋本 由衣 選手
女子ダブルス	ベスト 8	尾崎 沙織 選手／川島 里羅 選手

●ジャパンオープン 2018(9/11～9/16)

男子シングルス	優勝	桃田 賢斗 選手
---------	----	----------

●第 72 回全日本総合バドミントン選手権大会(11/26～12/2)

男子シングルス	優勝	桃田 賢斗 選手
女子シングルス	ベスト 8	三谷 美菜津 選手
男子ダブルス	ベスト 8	古賀 輝 選手／齋藤 太一 選手
混合ダブルス	ベスト 8	西川 裕次郎 選手／尾崎 沙織 選手

●バドミントンS/Jリーグ 2018 (12/8～2/11)

【リーグ戦チーム成績】

男子	Jブロック 第 1 位
女子	Sブロック 第 3 位

●バドミントンS/Jリーグ 2018 TOP4 TOURNAMENT／順位決定戦(2/16・2/17)

【チーム成績】

男子	準優勝
女子	第 5 位

◇NTT 東日本バドミントン部の URL

<http://www.ntt-east.co.jp/symbol/badminton/>